



2023年9月29日

各 位

会 社 名 株式会社バイク王 & カンパニー
 代 表 者 名 代表取締役社長執行役員 石川 秋彦
 (コード番号 3377 東証スタンダード市場)
 問 合 せ 先 取締役執行役員 小宮 謙一
 (TEL. 03-6803-8855)

業績予想の修正及び子会社における特別損失の計上に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、2023年6月30日に公表した業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

また、子会社における特別損失を計上する見直しとなりましたので、お知らせいたします。

記

1. 2023年11月期 通期 業績予想数値の修正

(2022年12月1日～2023年11月30日)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当 期 純 利 益	1 株 当 たり 当 期 純 利 益
前回発表予想 (A) (2023年6月30日)	百万円 35,200	百万円 500	百万円 820	百万円 520	円 銭 37.23
今回修正予想 (B)	32,000	▲180	120	▲70	▲5.01
増 減 額 (B-A)	▲3,200	▲680	▲700	▲590	
増 減 率 (%)	▲9.1	-	▲85.4	-	
(ご参考) 前期実績 (2022年11月期)	33,480	1,653	2,259	1,550	110.99

修正の理由

当社は第2四半期累計期間までの業績を鑑み、現在、次期に向けた先行投資期間と位置づけ、リテールをさらに拡大させる体制を再構築および成長に資する活動に専念しております。これにより、前回予想は販売費及び一般管理費が前年同期より増加する見込み、販売台数が前年同期並みを見込んでおりました。

当第3四半期会計期間は、課題であった仕入価格の上振れによる粗利率は改善傾向にあり、原価高騰にともなう販売価格の見直しは概ね完了いたしました。しかしながら、仕入台数の下振れにおいては、電話番号の訴求を強化するなどクリエイティブ変更した広告を投下いたしました引き続き課題が残り、販売台数が減少する見込みとなりました。

また、第4四半期会計期間における販売費及び一般管理費においては、業績を踏まえ、賞与引当金繰入、株式給付信託費用が減少することから人件費は前年同期から約1億2千万円減少する見込みとなりました。

以上、通期業績予想につきましては、当第3四半期累計期間までの見込みに加え、第4四半期会計期間においても仕入台数の下振れが見込まれ販売台数が減少することにより、売上総利益は前回予想より約10億3千万円減少し、営業利益ならびに経常利益は前回予想を下回る見込みとなりました。

また、当期純利益は、下記の特別損失1億2千万円の計上により前回予想を下回る見込みとなりましたので、前回予想を修正いたします。

2. 特別損失の計上

当社の非連結子会社である株式会社ライフ&カンパニーの財務状況が著しく悪化したため、保有株式の評価減 80 百万円に加え、当社からライフ&カンパニーへの貸付金の内 40 百万円の貸倒引当金を認識した結果、合計 1 億 2 千万円の特別損失を計上する見込みとなりました。

(注) 上記の予想数値は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は、今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以上